

篠山市城南地区まちづくり協議会会誌

# 城南の風

この会誌に記載の情報は城南まちづくり協議会ホームページにも掲載されています。

編集・発行 城南地区まちづくり協議会総務部  
篠山市小枕 城南コミュニティーセンター  
TEL&FAX 079-594-0960  
ホームページ <http://www.jounan-sasayama.jp>

## 「コミュニティーセンター城南会館」増改築完成間近！



コミセン増築工事外観

城南地区まちづくり協議会（酒井良治会長）では、平成20年度兵庫県の県民交流広場事業として活動拠点であるコミセン城南会館の増改築に着工した。今回の工事は、30年振りの念願の工事であり、小学校に隣接した恵まれた立地条件を活かし、学童保育スペースとして最大60名まで収容出来るよう多目的ホール(33帖)の増築と、併せて、従来の畳の大広間(27帖)の床をフローリングに改修し、地域の交流拠点として幅広く利用出来るよう利便性の向上を図る。工事は平成21年4月1日着工し、8月10日竣工の予定。

## 神戸大学農学部「農業農村フィールド演習」開講！



今年度より神戸大学農学部の農業農村フィールド演習を受け入れこととなり、学生22名、教職員13名が主に、岩崎、真南条上、真南条下で受け入れ来年1月まで全8回の実習を行う。4月25日の開校式には同大学生20人の他教授や同学部篠山フィールドステーション(東新町のスタッフ、受け入れ側の住民らが出席。早速、同地区で採取された山菜を並べ同大学の伊藤教授から食べられる山菜と食べられない山菜について講義した。午後よりあいにくの雨の中で、3地区に分かれて採取した山菜を調理。学生や地元住民らがヨモギは草餅にコシアブラやツリガネニンジンなどの若葉は天ぷらに、セリやフキ、ノビルなどをおひたしに、アザミとヨモギの根などをキンピラにして食べた。3地区は月一回のペースで学生を受け入れ、田植えや黒豆の栽培、収穫を体験させる。

### 酔猿 (会誌発行にあたって)

10年後のあなたの家庭、城南地域がどうなっているか考えたことがありますか？  
荒廃の進んだ放棄農地、有害鳥獣との戦い、農業後継者不足、採算の合わない中で農業経営を継続できますか、高齢化の進む中で、あなたの老後を看取ってくれるのは、都市化と核家族化、財政の再建を推進する行政施策(税金、負担金、公共料金の高騰)働くお母さんが激増してどの集落にも昼間は人影もほとんど見かけられなくなっております。また高齢者をターゲットにした犯罪の多発する中で「一人暮らしのお年寄り」「鍵っ子」も増え続けております。  
この問題を解決すべく、「子供とお年寄りを大切に」「働くお母さんを助けます」をモットーにがんばっております、住民の皆様のご協力とご理解をお願いいたします。

# 各部の活動報告とお知らせ

城南地区まちづくり協議会には八つの部があります。それぞれ精力的に活動しており、今回その中から特にお役に立つ情報を取り上げました。

## 生活環境部



平成 21 年 2 月 6 日防災訓練風景

## 体育部



6月13日城南小学校校庭においてグラウンドゴルフ大会を開催しました。

## ふれあい部



城南地区に伝えられた民話を題材にした「紙芝居」づくりに挑戦、写真は、真南条に伝わる「鼻の助太郎」

## 開発部

平成 21 年 6 月 26 日、NPO 法人長尾すぎの子クラブを訪問予定。まちづくり協議会が運営する学童保育の実態を視察研修し、今後の城南地区での学童保育の実践に生かしていきたいと思えます。

## 岩崎宮山公園完成



「パワーアップ事業」に参画、岩崎の中央に位置する（岩崎古城跡）に総工費 54 万円で 3 月完成、お年寄りと子供のにぎやかな笑い声の絶えない「安らぎの場」が完成、遊びにおいて！

### パソコンスキルアップ講座開催

パソコンをもう少し上手に使いこなしたい！という方のための 7 月からスキルアップ講座を開催します。

日時：毎週木曜日午後 7 時～

場所：城南コミセン 2 階

費用：無料

持ち物：ノートパソコン

受講希望の方は、7 月 2 日午後 7 時に城南コミセンへお越しください。